

対応液剤 ※別売

●お近くのカーショップ・ホームセンター等でお求め下さい。

使用用途	使用バーツ	対応液剤
車のボディー (水アカ・キズ消し・艶出し)	バフ	S-70 魁 磨き塾 スリキズ消しコンパウンド S-83 魁 磨き塾 鏡面光沢コンパウンド S120 魁 磨き塾 スリキズ消しポリマー
車のボディー (虫汚れ)	ブラシ※1	当社カーシャンパー※2
ヘッドライト・バイザー (黄ばみ・くすみ・艶出し)	バフ	S-71 魁 磨き塾 ヘッドライトコンパウンド
ホイール・メッキ (汚れ落とし・艶出し)	バフ	S-72 魁 磨き塾 メッキクリーナー
ホイール (汚れ落とし)	ブラシ※1	当社カーシャンパー※2
バイクのボディー (キズ消し・艶出し)	バフ	S120 魁 磨き塾 スリキズ消しポリマー ※ボディー塗装面以外には使用しないで下さい。 (シールド使用不可)
シンク・洗面台 (汚れ落とし)	ブラシ※1	中性洗剤 ※漂白剤・カビ除去剤・酸・アルカリ性・オレンジ配合・研磨剤等は使用しないで下さい。
墓石 (汚れ落とし)	ブラシ※1	J-11 墓石クリーナー



※1 ブラシを使用する場合は、キズが付く恐れがありますので注意して下さい。(特にホイール・ボディー塗装面)
※2 研磨剤・コンパウンド等を含んだものや、鉄粉除去剤配合のものは使用しないで下さい。
※必ずバフとパッドを組み合わせて使用して下さい。パッドのみでの使用はキズの原因になります。
■使用する前に、対応液剤の取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。
■使用箇所を変更する場合は、必ず使用バーツ(ブラシ・バフ)をよく洗ってから使用して下さい。
前回使用した液剤や、汚れが付いたまま別の箇所に使うと、キズ・ムラの原因になります。
■上記の「対応液剤」以外は、使用しないで下さい。本体・各バーツの破損・変形・変色・使用箇所へのキズ等の原因になります。対応液剤以外の使用は、当社は一切の責任を負いかねます。

仕様

電 源	単3形 アルカリ乾電池4本(別売)
本体重量	約186g(電池含まず)
セット内容	本体・ブラシ・パッド・取扱説明書 × 各 1 バフ×2
材 質	本体: ABS樹脂 / ブラシの毛: PVC / パッド: EVA / アタッチメント部: ABS樹脂 / バフ:マイクロファイバー(ポリエチレン・ナイロン)

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更する場合があります。

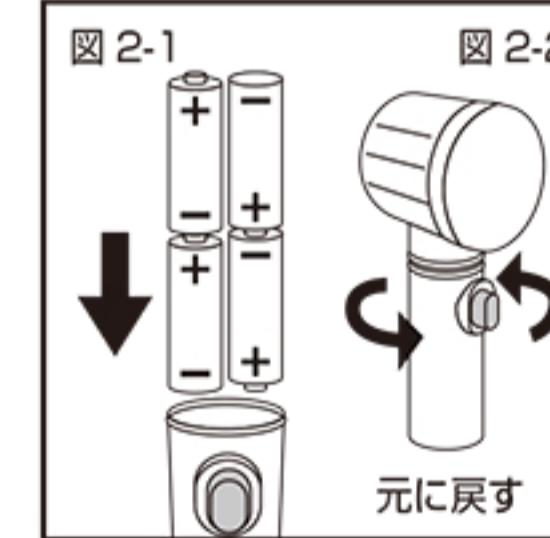
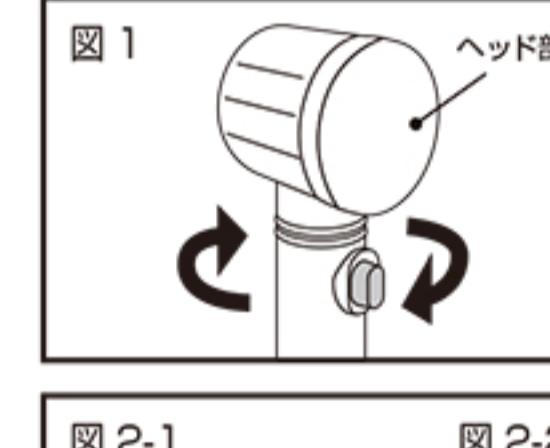
[RoHS 指令対応]

ご使用前に

※必ず本取扱説明書と、使用する対応液剤の取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。

電池の入れ方

- ①本体ヘッド部を固定して、電池ボックスを矢印方向に回して取り外して下さい。(図1)
- ②単3形アルカリ乾電池4本を、図の正しい方向に入れて下さい。(図2-1)
- 電池ボックスとヘッド部を、元に戻す様にかたく締めて(約3回転)下さい。(図2-2)
- ※電源ボタンを押して、回転軸が正常に回転するか確認して下さい。



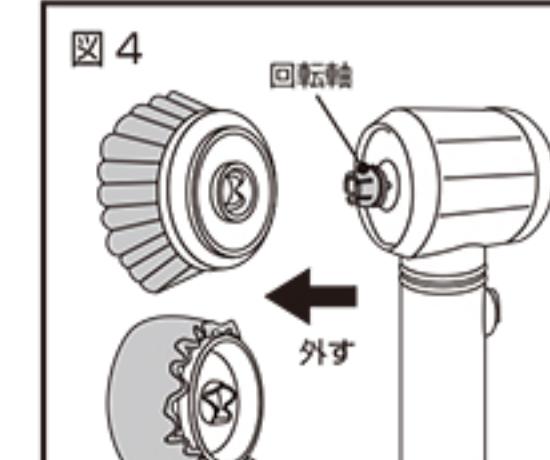
バフのセット方法

- バフを、パッドのアタッチメント部の外周全体までよれない様に、しっかりとかぶせて下さい。(図3)
- ※バフがよれていないか、バフ・パッドに土・砂等のゴミが付いていない事を確認して下さい。ムラ、キズの原因になります。



ブラシ／パッドの交換方法

- ※交換の際は指を挟んだり、電源ボタンに触れない様注意して下さい。
- ①本体ヘッドを固定して、アタッチメント部を矢印方向にまっすぐゆっくり引き抜いて下さい。(図4)
- ②別のアタッチメント中心部を、本体回転軸に「カチッ」と音がするまでしっかりと取り付けて下さい。



水洗い

- <バフ使用の場合>
使用箇所の汚れ・ホコリ等をしっかり水で洗い流して水分を拭き取って下さい。
- <ブラシ使用の場合>
使用箇所の泥・砂・ひどい汚れ等をしっかり水で洗い流して下さい。



用途

自動車・バイク塗装面、ヘッドライト・メッキパーツ、風呂場、洗面台等の汚れ落とし・磨き作業用

警 告

- 使用開始から約5分経過後に一度電源ボタンを押して切り、機器に異常が無いかを必ず確認下さい。本体が発熱する、煙が出る、異臭がする、異音が出るなどの症状が見られる場合はお買い上げの販売店、又は弊社まで連絡下さい。
- 人体には使用しないで下さい。
- 皮膚の弱い方や長時間使用する場合は、かぶれる恐れがありますので保護手袋を使用して下さい。
- 子供の手の届かない所に置いて下さい。
- 本体の分解・改造等は絶対にしないで下さい。
- 本体に強い衝撃(落下)を与えないで下さい。故障の原因になります。
- 濡れた手で、本体に触れないで下さい。感電や故障の原因になります。
- 本製品は防水仕様ではありません。故障の原因となりますので、本体を水等で濡らしたり浸けたりしないで下さい。万一、水がかかった場合は速やかに使用を中断し、完全に水分を拭き取ってから使用して下さい。

使用上の注意

- 本製品を用途以外に使用しないで下さい。
- 外車・輸入車には使用しないで下さい。
- ブラシの毛・バフ面以外が、対象箇所等に触れないように注意して下さい。
- 使用中は周囲に破損しやすいものや人・子供が近づいたり、触れたりしないよう注意して下さい。破損・ケガなどの原因になります。
- 使用中は、髪の毛・衣服・アクセサリー等が本体駆動部に巻き込まれない様注意して下さい。
- ブラシ／バフ交換時、まっすぐにゆっくり引き抜いて下さい。回転軸の破損・変形の原因となります。また、繰り返し交換する事で、回転軸とアタッチメント部の接合がゆるむ場合がありますので注意して下さい。
- バフ・ブラシ・パッド・本体等を地面等に置かないで下さい。そのまま使用するとキズの原因となります。
- 使用前に、使用箇所・バフ・ブラシ・パッドに異物・土砂等が、付着していない事を確認してから使用して下さい。キズの原因になります。
- 火気には近づかないで下さい。変形や燃焼する恐れがあります。
- 電池の極性(+/-)に注意して、正しく入れて下さい。極性を間違えますと液漏れ、発熱、破裂による周囲の汚損や事故の原因となる場合があります。万一、電池の内溶液が目・皮膚に付いたときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けて下さい。
- バフ・ブラシ・パッドは消耗品です。使い続けることによって、素材が磨耗・劣化します。また、保管状況によっては早く劣化する場合があります。劣化した場合は使用を避けて下さい。
- 洗濯等によりバフの風合いが変わることがあります。製品使用上問題ありません。
- 風の強い日、ホコリの多い場所、60度以上の熱湯では使用しないで下さい。
- 本製品をご使用の際は、作業に適した服装で行って下さい。
- 車内・トランク内で保管しないで下さい。
- 保管の際は、必ず本体から電池を取り外して下さい。(液漏れ・故障の原因になります)
- 本製品・電池は、各市町村の区分に従って廃棄してください。



磨き丸

P-79

電動

ハンディーポリッシャー

取扱説明書

この度は、PROSTAFF「魁 磨き塾くるくる磨き丸」をお買い求め頂き誠にありがとうございます。正しく安全にお使い頂く為に、この取扱説明書をよくお読み下さい。

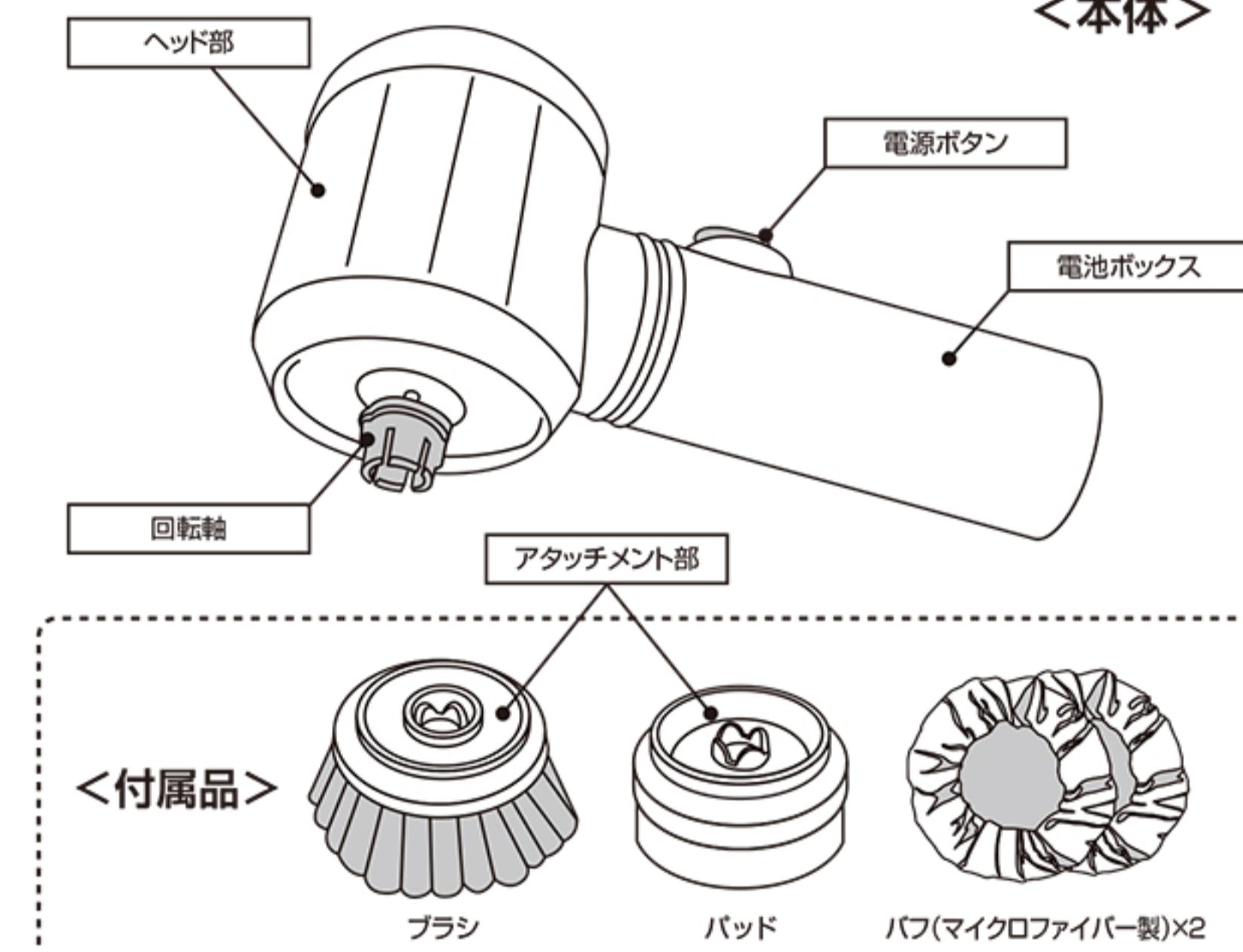
※本品を使用中は、この取扱説明書を無くさないよう大切に保管して下さい。

簡単電池式! 手軽にらくピカ!

汚れ落とし・キズ消し・艶出しに幅広く使える!!

- 電池式でコンパクトタイプだから、手軽に使いやすい。
- アタッチメント交換でいろいろな箇所に使用できます。
- 手が汚れず、疲れず簡単ラクラク作業。

各部の名称



使用方法

※必ず目立たない箇所・範囲で試してから使用して下さい。

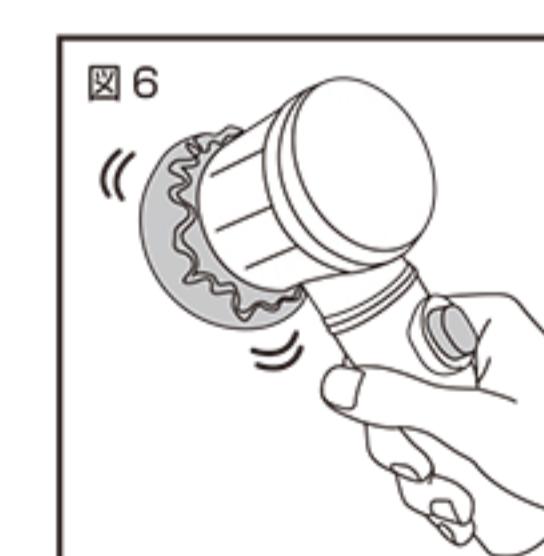
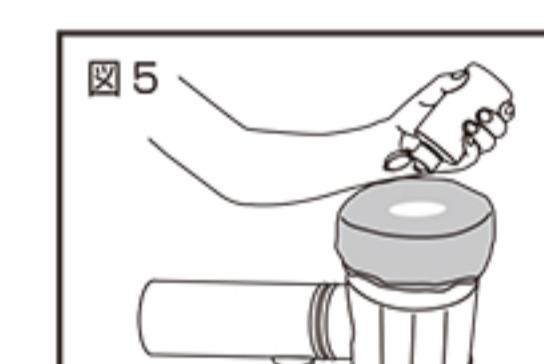
※使用箇所が冷えている事を確認してから使用して下さい。

＜作業上の注意＞

- 一箇所に集中して作業したり、極度に強い力で押当てる等の作業すると、使用箇所へのキズ(白くくもる)・へこみの原因になります。特に、濃色車塗装面、曲面、端部等には充分注意して下さい。
- ※濃色車塗装面が、白くくもった場合はワックス等で仕上げて下さい。
- 連続で使用する場合は10分毎に作業を中断し、5分程度モーターを休めて下さい。

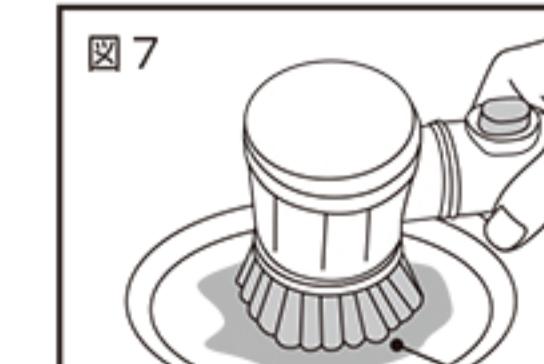
バフの場合

- ①バフ面に直径約2cmぐらいの量の対応液剤を塗布して下さい。(図5)
- ②バフ面を使用箇所に、軽く当ててから電源ボタンを押して使用して下さい。
- ※液が飛び散るので、必ず使用箇所に当ててから作動させて下さい。
- ③本体をゆっくりスムーズに移動して作業して下さい。適時拭き取り、磨きすぎに注意して仕上り具合を確認して作業して下さい。(図6)
- ※本体を速く動かすと充分な効果が得られません。
- ※液が無くなり滑りがわるくなった場合は、バフ面に液を適時追加して使用して下さい。
- ※ヘッドに片手を添えて両手で持つと、安定して作業できます。
- ④使用後は電源ボタンを押し、回転を止めてから使用箇所から離して下さい。



ブラシの場合

- ①使用箇所を水で濡らして、ブラシの毛に中性洗剤を付けて(図7)軽く当てて汚れを落として下さい。
- ※使用時に、水・液剤が飛び散る場合がありますので注意して下さい。
- ②使用後は、水で充分洗い流し必要に応じて拭き上げて下さい。



※本製品は防水仕様ではありません。水が付かない様に注意して下さい。

使用後

●お手入れ・保管方法

- ※各バーツを外して、お手入れして下さい。
- バフ・ブラシの毛の汚れは、中性洗剤で洗い陰干しして下さい。
- 本体・パッド・アタッチメント部の汚れは、水で濡らした布を硬く絞って拭いて下さい。
- ※変形・変色の恐れがありますので薬品(シンナー・ベンジン・アルコール・漂白剤・柔軟剤・カビ除去剤・酸・アルカリ性・オレンジ配合の洗剤クリーナー)は使用しないで下さい。
- 本体・各バーツを乾かして、箱に戻して保管して下さい。
- ※必ず電池を外した状態で保管して下さい。液漏れ・故障の原因になります。
- パッドから、バフを外した状態で保管して下さい。
- 直射日光が当たる所や高温・多湿な場所は避けて、水で濡れないように保管して下さい。